

2023年4月10日

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

国土交通省における
令和4年度補正予算「国際物流の多元化・強靱化に向けた実証輸送」の
輸送手段・ルート及び参加事業者への選定について

ダイヤゼブラ電機株式会社(ダイヤHD 本社：大阪市、社長：小野 有理)は国土交通省の令和4年度補正予算「国際物流の多元化・強靱化に向けた実証輸送」の輸送手段・ルート及び参加事業者に選定されました。

ウクライナ情勢の影響や欧州港湾におけるストライキの頻発に加え、コロナ禍の影響や物流人材不足による物流機能の停滞、北米港湾及び内陸輸送の混雑や北米西岸港の労使交渉の先行きが引き続き懸念される中、国土交通省においては、国際物流の多元化・強靱化を図る観点から、従来の輸送手段・ルートを代替又は補完する輸送手段・ルートについて実証輸送を実施し、その有効性を検証することとしています。

本実証輸送の対象とする輸送手段・ルート及び参加事業者について公募が行われ、33件の応募の中から、当社が選定され(12件の内)、北米向けに3月から7月にかけて実証輸送を行い、輸送コスト、リードタイム、輸送品質、輸送の際の手続き、トレーサビリティ等を検証します。

本実証輸送による新規物流ルートの構築、北米向けの安定した物流網の確立を目指します。

今後も当グループは、中長期経営計画“再点火反転攻勢版”で掲げた「車と家をもものづくりでつなぐ」に基づき、公器としてお客様の発展に寄与し社会の豊かさに貢献するべく、現業の改善並びに新常态の時代に資するものづくりに連戦猛進して参ります。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社 社長室 IR・広報部

TEL: 06-6302-8211 E-mail: PR1_INFO@dia-zbr.co.jp